

令和4年度地方創生推進交付金事業 委員評価シート

No.	事業名	担当課	事業全体の評価（評価した委員数8名）		「事業の内容」に記載されている各個別事業等への意見・今後の提案等
1	あなたとともに「心やすらぐ地域の暮らし」を～みんなが主役の地域振興事業～	産業・環境政策課課	総合戦略のKPI達成等に非常に有効であった	1	<ul style="list-style-type: none"> ・お茶の京都の取組が久御山町により影響をもたらすよう、積極的な事業展開に期待したい。事業規模が小さいと感じる。 ・お茶の京都では、どうしても他地域に比べて目立たない感はある。コロナ禍で、久御山町でも各店が露店の許可を取られたところも多く、この許可に補助金を出せないかと考える。5年に1回の更新であり、多くの店に露店許可を取ってもらうことで、イベントをしても多くの店が出店可能になる。そこで、例えば、一つのテーマ「お茶を取り入れた一品」でイベントを組み、宇治より多くのお茶を使った商品のイベントを組めるようにしてはどうか。 ・今はSNS等で情報が飛び交う中、観光地だけでなく、工場やニッチなものに対して興味を示す方が世界含めて各地におられるので、京都南部が協力して、一帯での魅力発信は事業として面白いものだと思います。ただ、もう少し久御山町としてのアピールができればと思います。 ・お茶の京都DMOの認知向上はしていると実感でき、KPIの実績も勘案すれば有効であったと考える。一方で、広域事業におけるKPIへの効果の関連性がかみにくいと感じる。課題のとおり、南部地域全体での地域発展の連携が不可欠と考える。 ・観光の面では他の市町村に比べ弱いと思われるため、負担金を増やしてでも久御山町情報発信を充実させ、ホームページの鮮度アップを図ってはどうか。グルメ関連は同じ店舗の紹介、いろいろな店の紹介があっても良いのでは。他市町村のKPI設定とその達成度の調査検討を行ってはどうか。 ・お茶で久御山というのはなかなか認識できないが、そこからものづくりと関連させていくということで納得できた。
			総合戦略のKPI達成等にある程度有効であった	7	
			総合戦略のKPI達成等にあまり有効とは言えない		
			総合戦略のKPI達成等に有効とは言えない		
2	京都やましる地域×東京しぶや連携～和文化×多文化 関係人口創出プロジェクト～	企画財政課	総合戦略のKPI達成等に非常に有効であった	1	<ul style="list-style-type: none"> ・(本事業の)必要性はあった上に、アイデアは良かったと思うが、成果は不十分と考える。東京渋谷側の事務局の体制や熱意は十分であったかなど今後に向けた一層の検証が必要。地域間のコラボは今後も積極的に取り組んでほしい。 ・東京だけでなく、全国的に京都は憧れの地であり、訪れたい都市であることは間違いない。近くまで、京都市内まで、人は来ているが(そこから足がのびない)。ゆっくりと時間が流れる体験型が良いのか、市内では体験できないものを考えるのが良いように思える。 ・コロナ禍からコロナ明けに、オンラインツアーは面白い企画ではあり、取っかかりとしては意義のあるものであったと思われる。今後、地方×地方でオンラインツアーをいろいろな方に体験してもらい、観光地でなくとも訪れてみたい魅力発信としては期待できるものと思う。ただ、渋谷限定としてしまうのはもったいないと考える。 ・事業規模が小さいこともあり、効果の判定が難しいと考える。今回実施したオンライン企画ツアーが有効であったことから今後の展開を期待して有効と判断する。 ・今後他の区との連携が図れば良いと思う。ウィズコロナの中での開催となれば違った成果が得られるのではないか。 ・1市町村だけでは事業としてはなかなか成り立たなくとも、山城地域の一員として結果が一定あったことは良かったと思う。 ・交流サイトは現時点でも使用が可能であれば、せつかく3年間の取組があったため、交付金後にも交流が続くようにすれば良いと思った。
			総合戦略のKPI達成等にある程度有効であった	6	
			総合戦略のKPI達成等にあまり有効とは言えない	1	
			総合戦略のKPI達成等に有効とは言えない		
3	全世代・全員活躍型「生涯活躍のまち」構想プロジェクト	新市街地整備課 建設課 産業・環境政策課 福祉課 国保健康課 総務課 企画財政課 生涯学習応援課	総合戦略のKPI達成等に非常に有効であった	2	<ul style="list-style-type: none"> ・KPIの達成は不十分な面もあるが、多様な取組があり、高く評価したい。 ・歩くまち「くみやま」にもっと多くの人に参加してもらい、夜中でも安心して歩ける街づくりを考えたい。このことが、健康で長寿という結果につながれば、もっとこの町に住み続けたい、住んでみたいと思ってもらえるのでは。 ・やはり一番気になるのは出生数である。令和4年度の81人という数字に、少子化をひしひしと感じた。町としてもいろんな策を考えられているが、飛躍的なインパクトの強い策を打ち出してもらいたい。 ・住み続けたいまちの創生としてはすごくいろいろと取り組まれ、住んでいる方々に聞いても子育てしやすいとよく聞く。人口増の大半を占めるベトナム人や他の外国人を受け入れる器として、外国人が住みやすいまちでもあれるように、今後を期待している。 ・一部のKPIが目標値に到達しなかったものの、事業の内容の取組について認知されているものが多いと感じられる。各項目ともに多方面に町民参画を交えながら取り組んでいる実績があり、有効であったと考える。 ・コンパクトで平坦な久御山では、気軽に歩ける強みがあると思う。歩くまちの事業には今後力を入れて欲しい。観光地を巡るウォーキングコースをもっと町外の方へアピールできるようなものにして欲しい。 ・みなくるタウン、中央公園、公民館等、新しい場所に住民の意見が反映されていくことに、とても期待している。出生率の低下はコロナが影響していることは理解できるが、町独自の支援もたくさんある中で目標に対して実績を大きく減らしており、もう少し住民が望んでいる支援を聞き取って欲しいと思う。 ・まちづくりセンターや中央公園を核に、「場をつくる」「他の集団」が見えることを意識しているのは素晴らしいと思う。
			総合戦略のKPI達成等にある程度有効であった	5	
			総合戦略のKPI達成等にあまり有効とは言えない	1	
			総合戦略のKPI達成等に有効とは言えない		